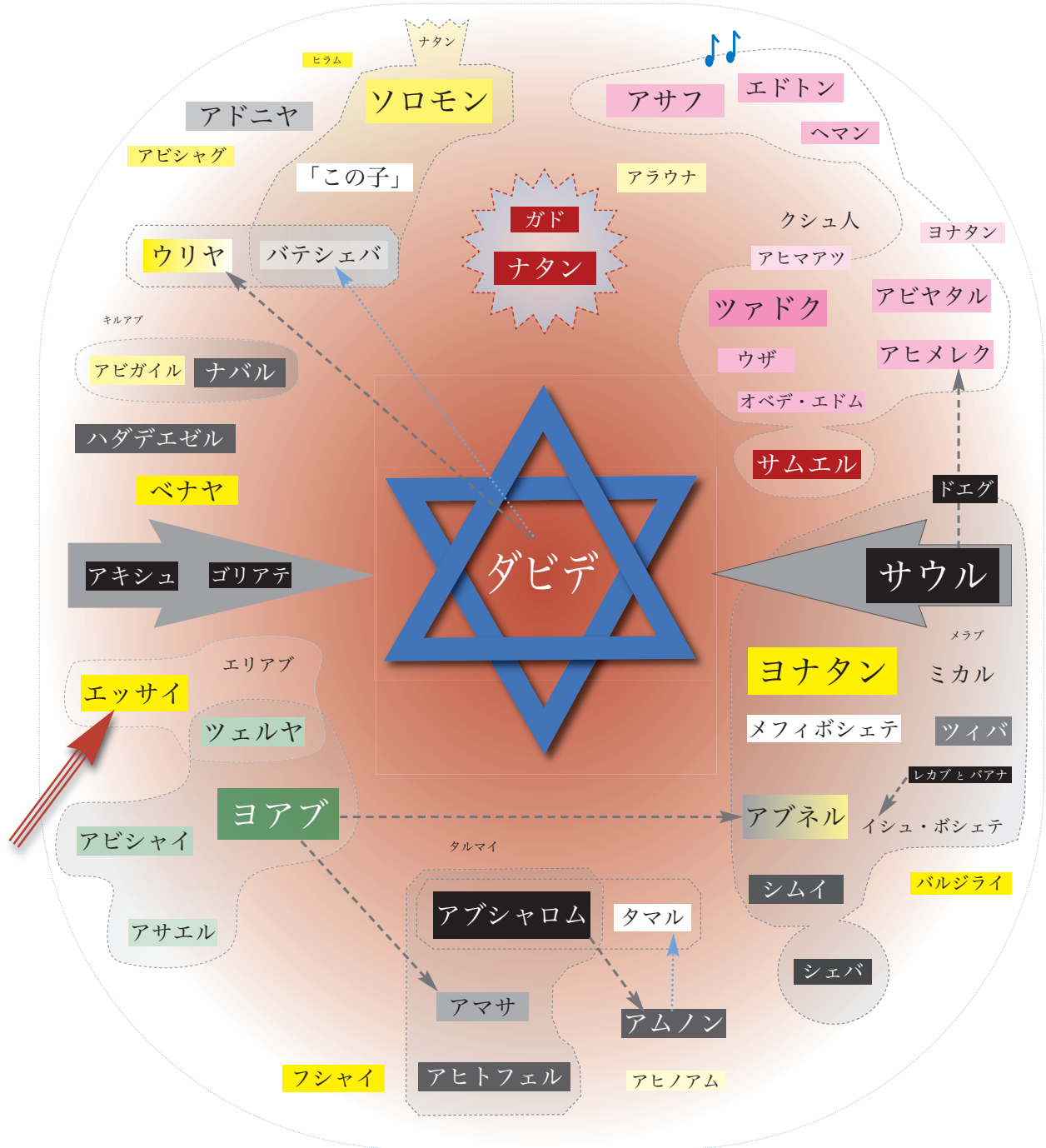


ダビデを



取り巻く人々

エッサイ：その人について

1. ルツ4:17と1歴代誌2:12から、エッサイはオベデの子、ボアズの孫、ダビデの父である。
2. エッサイの7人の息子と2人の娘が1歴代誌2:13~16に記されている。実際彼には8人の息子がいたが、1人は死んだか、又は子どもがいなかったかである(1サム16:10)。妻の名は記されていないが、2サム17:25のナハシュかもしれない。
3. ある伝説によると、2サム17:25のナハシュは、エッサイのもう一つの名前であるという。又ある人々は、それは彼の妻の前の夫、すなわちダビデの2人の姉妹の父の名前であるとする。他に、ナハシュはエッサイの妻の名前で彼女は2人の娘の母であるが、8人の息子の母ではない、との説もある。
4. エッサイの名前は1サムエル記に26回、2サムエル記には2回出る。1列王に1回、1歴代に5回。彼の名前のランキングは7番目だが、良い人物の中では3番目である。
5. 「エッサイの息子」という表現は13回、ダビデを指して言われている。その約半分は、サウルがダビデの名前を使う事を避けて言っている(1サム20:27, 30, 31; 22:7, 8, 13)。ドエグもまた、否定的に言っている(22:9)。
6. エッサイの名前は1サム16章に13回、どの章よりも多く出ている。17章には5回。生きている間の最後に、ダビデの父として彼が出ているのは、22:3~4。モアブの地で、名前は出していないが。

疑問

1. エッサイは、ダビデの父である以外には、何かの事で有名ですか？彼の息子が有名になる前に、彼は人々に知られていましたか(16:1, 18)?
2. エッサイは幸福な家庭を持っていたか？子どもたちの中で何か問題があった事が、1サム17:28~29に示唆されていますか？彼はヤコブよりも良い父親でしたか(創世記37章)？彼には何人の妻がいましたか？
3. エッサイは最初から他の兄弟たちと一緒にサムエルにダビデを会わせなかったのは、不公平ですか(16:11)？なぜ彼は1人で羊の番をしていたと思いますか？次の章では、彼は羊を他の人に託す事ができたようですが(17:20)。エッサイは驚いたと思いますか？
4. エッサイは子どもの事を心配する、普通の父親のように見られますか(17:18)？また、普通とは違うところはどんなところでしょう？彼は他の父親と比べて、とても違っていたのでしょうか？それとも神様がその違いをつくられたのでしょうか？彼は、ダビデと同じように、選ばれた人だったのでしょうか(16:1)？
5. エッサイが16:20と17:17~18でダビデに持たせた物に注目しましょう。彼は裕福だったのでしょうか？それともただ必要を惜しみなく与えたのでしょうか？彼は年をとって、戦ったり物を運ぶのは大変だったのでしょうか(17:12)？後に、モアブまで旅した事に注目して下さい(22:3~4)。
6. エッサイがダビデに与えた良い影響は何だと思いますか？多くの父親は、子どもにたくさん言わなければならないと考えますが、1サム16~17章にはそれは見られません。エッサイが、ダビデに仕事を与えたことに注目しましょう。

「ダビデを取り巻く人々」 祈禱会学びシリーズ (No. 1)

エッサイとダビデ

エッサイは、ダビデの父である。彼についての記事は、ダビデとの関わりの中で書かれている。

1. 普通の人、エッサイ

- ・ エッサイ自身は、中心的人物ではないし、特別有名であったわけでもない。それでも1サム16:18を見ると、人々には知られていたようだ。重要なのは、神によって知られていた事である(同16:1)。
- ・ 上の息子たちの方を重んじ、末子のダビデには羊飼いをさせた。サムエルが来たときも、ダビデが主に油注がれるという可能性は、頭になかった(同16:6~11)。
- ・ 金持ちでも、貧乏でもなかった。兄への差し入れや、兄の上司(千人隊長)への差し入れの品目や量などにおいて、とくに豊かでも、貧しくもなかった事がわかる。また、兄や上司への配慮も、当時において、特別行き届いていたわけでも、足らなかったわけでもなかったと思われる。

2. 祝福されたエッサイ

エッサイは普通の人だったが、王の父親として選ばれ、神の祝福をいただいた人だった。(参考: ルカ1章のマリヤ)

- ・ 神に知られていた(16:1)。
- ・ 息子が王になった。救い主の家系に選ばれた。
- ・ 祖父母(ボアズ、とくにルツ)の信仰を継承したと思われる。
- ・ 長生きした(22:3,4)。
- ・ 救い主の預言に名が挙げられている(イザ11:1,10)。
- ・ ダビデを選ばれた神の御業を目の当たりにした。
- * 祝福というのは、必ずしも問題がない事ではない。彼もダビデと共に逃げなければならぬ時もあった(1サム22:3~4)。

まとめ

エッサイは普通の人であったが、神に知られ、神の選びによって祝福をいただいた。このように、神に知られ、神に喜ばれる事が、最も幸いな事である。